

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
地域防災論				福島 貞道	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	2 年次	講義	無	科目等履修 ・ 聴講
授業の概要 (Course Description)					
<p>我が国は、その地理的、地勢的、気候的特性から季節感豊かな潤いのある国土を形成し、古くから自然の恩恵を享受してきた。</p> <p>一方、そのような立地条件を有するが故に、地震、火山、台風等の自然の脅威に周期的に見舞われるという宿命を負っているのも事実である。このような脅威を社会では自然災害（或いは天災）と称し、人的災害と合わせてこれを防ぐための対策、いわゆる防災対策に取り組んでいるわけである。</p> <p>この講義では、都市（或いは地域）を人のあらゆる活動の舞台として位置付け、都市政策の基本とすべき「安全・安心の都市づくり」の観点から、災害の要素を概括的に理解したうえで、防災という観点がどこまで意識されているかということ、人災という切り口から学ぶことによって、まちづくりにおける課題と総合的な災害対策の在り方に関する基礎的知識の習得を目指す。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>「都市」、「災害」の基本概念を理解し、災害要素に対する正しい知識と都市における総合的な防災対策に係るハード・ソフト両面からの施策と課題を、公共的観点から論じることのできる基礎的知識を習得する。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス（新たな視点から学ぶ）				
第 2 回	基本認識（1） 都市とは、災害とは				
第 3 回	基本認識（2） 天災と呼ぶもの、人災と呼ぶもの				
第 4 回	自然との共生の意味				
第 5 回	間違っている災害区分				
第 6 回	主な自然現象の形				
第 7 回	防災とは				
第 8 回	自然現象と災害（1）				
第 9 回	自然現象と災害（2）				
第 10 回	自然現象と災害（3）				
第 11 回	過去を知り、歴史に学ぶ				
第 12 回	行政の役割と責務				
第 13 回	防災を切り口としたまちづくり（ハード編）				
第 14 回	防災を切り口としたまちづくり（ソフト編）				
第 15 回	まとめ				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義で学んだことを、継続的にかつ反復的に復習すること。 ・ 平素において体感する地域の物理的環境等を意識するように心掛ける。 					

